



Q1 アメリカンフットボールの魅力を教えてください。

一目見てわかる格好良さと、コンタクトスポーツならではの激しいプレーがある熱さ、それでいて実は戦略性の高さがある求められるところの二面性ですね。フィールドにいる人間たちがひたむきにフットボールに取り組んでいる姿を見て、アメフトは格好良くて、楽しいスポーツだということを知っていただきたいです。

Q2 40人以上が試合に参加する多人数競技ですが、チームをまとめる工夫などをお聞かせください。

明治は特に選手の自主性を重んじるチームなので、常に自分の発言に説得力を持たせなければいけないと思っています。当たり前の話ですが、誰よりも声

Q3 明治で良かったことはありましたか？

一部リーグに所属しながら、完全に学生主体でチームを運営しているところが一番の魅力だと思っています。学生同士で話し合いを続けながらチームをつくってきて、強豪校に勝てたときは、このチームでしか味わえない面白さや醍醐味だと感じました。

Q4 主将として苦労したことはありましたか？

意外かもしれませんがありません。常に周りの同期が助けてくれましたし、何をするにしても一緒になって頭を悩ませてやってきてくれたので、主将として苦労したことは正直なかったと思っています。全体で仲が良く、仲間にも恵まれたと思っています。

Q5 4年間の競技生活で、一番印象に残っていることは？

今シーズン初戦の法政大学戦に勝った



Q6 応援してくれる明治大学関係者にメッセージを。

来年につながるような結果を残せたので、後輩たちがそれをさらに飛躍させて、つらい時期もずっと応援してください。皆さんに感謝の気持ちを返していかけることと思います。これからもグリフィンの応援をよろしくお願いします。

PROFILE

体育会アメリカンフットボール部グリフィズ

1934年創部、日本アメリカンフットボール界のルーツ校の1つ。甲子園ボウルにこれまで5度の出場を果たす伝統校。2018年シーズンは1部リーグTOP8で2位の成績を修めた。チーム名の由来はギリシャ神話に登場する伝説上の怪獣から。

PICKUP! 2018年度リーグ戦において、キッカー#37佐藤太希選手（法学部4年）がフィールドゴールトライ成功回数において新記録（13回）を達成し、特別賞を受賞しました。



体育会
アメリカンフットボール部
グリフィズ

茂木 崇宏

Takahiro Motegi

政治経済学部4年
(佼成学園高校出身)
背番号6 ポジションLB

前へ! Vol.10
明大アスリート

2年連続7位という結果を覆し、リーグ2位の好成績で今季を終えたグリフィズ。大学スポーツ界全体が大きく揺らいだその渦中にありながら、「仲間がいたから苦労はなかった」と笑顔を見せたのは、主将・茂木崇宏選手。「誰よりも率先して取り組む姿を見せた」、屈強な身体と使い込まれたジャージが、努力の全てを物語っていました。